



平成30年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
代表者名 代表取締役社長 蒔田 穂高
(コード番号：6249)
問合せ先 執行役員 管理本部長 加藤 節郎
(TEL：03-6803-0301)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,600	百万円 2,200	百万円 2,200	百万円 1,400	円 銭 98.16
今回発表予想(B)	16,600	3,400	3,300	2,200	154.25
増減額(B-A)	—	1,200	1,100	800	
増減率(%)	—	54.5	50.0	57.1	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	20,405	1,919	1,945	27	1.96

修正の理由

当社グループの主な顧客先であるパチンコホールを取り巻く環境は、娯楽の多様化等による遊技参加人口の減少に加え、2月1日に改正風適法が施行され、施行前後の遊技機が混在したホール営業となる中で、いち早くパチンコホール及びパチンコファンに受け入れられる施行後の遊技機の開発が望まれております。

その様な状況の中、前期より取り組んでまいりました構造改革の完成とその効果の最大化を目的としたローコスト・オペレーションに取り組んだ結果、売上原価の低減、販管費の削減を図ることができ、また前述の改正風適法が施行されたことにより、これまで研究開発していた管理遊技機及びギャンブル依存症対策に関して詳細かつ具体的に見直す必要が生じたことから、それらに関する研究開発などを延期する見通しとなったため、当初計画していた営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益を大きく上回る見込みとなりました。

※将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した将来の予想であり、実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上